くすりのしおり

内服剤

2018年09月改訂

|  |
| --- |
| 薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。 |
| **商品名:アレギサール錠10mg****主成分:**ペミロラストカリウム(Pemirolast potassium)**剤形:**帯黄白色の錠剤、直径6.5mm、厚さ2.3mm**シート記載:**（表）ALEGYSAL10mg、10mg、アレギサール10mg（裏）アレギサール錠10mg、アレギサール10mg |  |
| **この薬の作用と効果について**ヒスタミンなどのアレルギー症状を引き起こす原因物質が出てくるのを抑えます。通常、気管支ぜん息やアレルギー性鼻炎の治療に用いられます。すでに起こっている発作や症状を速やかに軽減する薬ではありません。 |
| **次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。・妊娠中、妊娠している可能性がある、授乳中・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。 |
| **用法・用量（この薬の使い方）**・**あなたの用法・用量は((**:医療担当者記入**))**・気管支ぜん息：通常、成人と11歳以上の小児は主成分として1回10mg（1錠）を、5歳以上11歳未満の小児は主成分として1回5mgを、いずれも1日2回朝食後と夕食後（または就寝前）に服用します。アレルギー性鼻炎：通常、成人は主成分として1回5mgを1日2回朝食後と夕食後（または就寝前）に服用します。いずれの場合も、年齢・症状により適宜増減されます。本剤は1錠中に主成分10mgを含有します。必ず指示された服用方法に従ってください。・飲み忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は、忘れた分は飲まないで1回分を飛ばしてください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのをやめないでください。 |
| **生活上の注意** |
| **この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**主な副作用として、腹痛、眠気、吐き気、発疹、かゆみ、じんましん、浮腫（顔、手足）、顔面潮紅、頻尿、血尿などの膀胱炎様症状などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。**まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。****このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**該当する記載事項はありません。**以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。** |
| **保管方法 その他**・乳幼児、小児の手の届かないところで、光、高温、湿気を避けて保管してください。・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。 |
| **医療担当者記入欄** 　　　　　　　　年　　　月　　　日 |

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。